勤怠管理クラウド キンタイポ

月末3日の集計を、半日に。



紙とExcelの集計、打刻漏れの追いかけ、法改正への不安。
総務・人事の月末を、クラウド勤怠でつくり直します。

提供
株式会社ポケットワークス

対象
中小企業の総務・人事ご責任者さま

日付
2026年11月16日

本日お話しすること

課題の確認から、料金とご導入の流れまで。20分でひととおりご説明します。

01 **月末に3日が消える構造**
紙・Excel集計／打刻漏れ40件／法改正

02 **キンタイポの4つの機能**
打刻・自動通知・給与連携・有給計算

03 **1日のデータの流れ**
打刻から給与ソフトまで、転記ゼロ

04 **導入企業の平均効果**
集計・打刻漏れ・残業時間の変化

05 **北浜工業さまの事例**
従業員85人・切替2週間・月22時間減

06 **料金と導入の流れ**
月300円／初期費用0円／最短1週間

月末の3日間は、計算ではなく「探す時間」に消えています。

集計

3 日／月

紙とExcelのタイムカードを手で足し合わせている

月末の3日は締め作業で埋まり、他の業務が後ろに押し出されます。

打刻漏れ

40 件／月平均

1件ずつ本人に確認し、記憶で埋めている

確認の往復が増えるほど、締めは遅れ、数字の根拠も弱くなります。

法改正

? 対応の不安

運用がExcelの中にあり、変更に追いつけない

集計ルールが担当者ごとのファイルに散り、見直しが大仕事になります。

キンタイポは、集計の前に起きる4つの手作業をなくします。

スマホ・ICカード・PCで打刻

現場・事務所・在宅で打刻方法を選べます。打刻した瞬間に、データはクラウド上に揃います。

残業40時間超の予兆を自動通知

月40時間を超えそうな人を、超える前に知らせます。月末に発覚する事態を防ぎます。

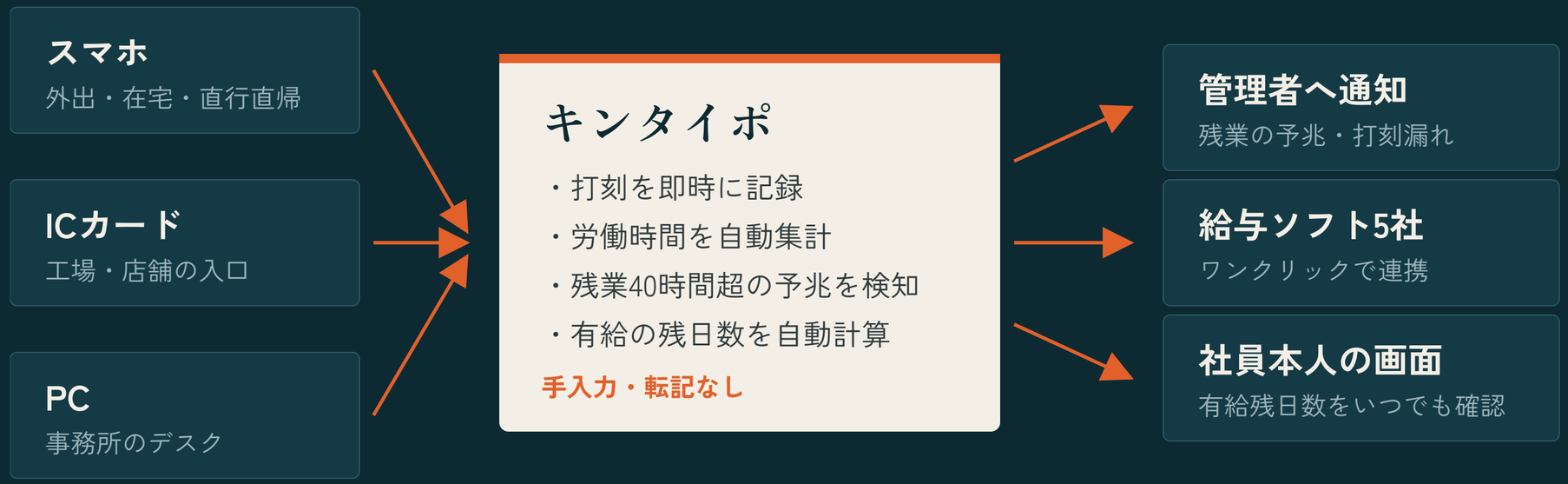
給与ソフト5社へワンクリック連携

主要な給与ソフト5社に対応。締めた勤怠を、転記せずそのまま渡せます。

有給の残日数を自動計算

付与と取得から残日数を自動で計算。社員からの問い合わせに、その場で答えられます。

打刻から給与ソフトまで、人が転記する工程はありません。

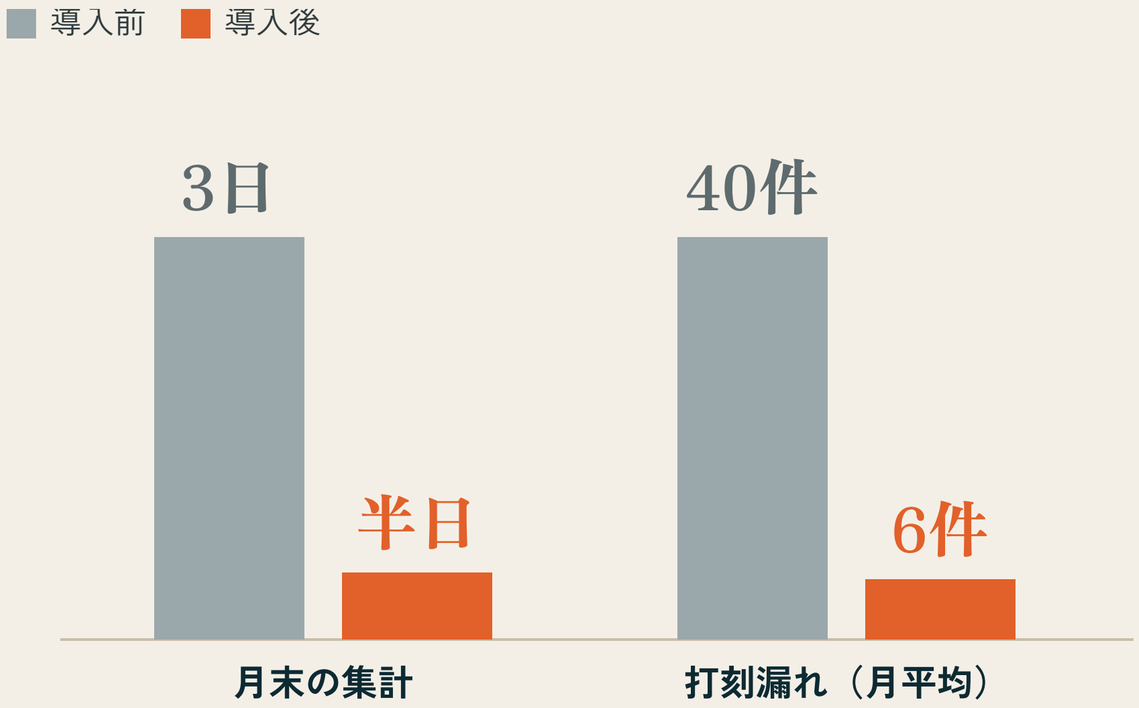


0

転記の回数

打刻された数字が、そのまま給与計算の元データになります。

集計は3日から半日へ、打刻漏れは40件から6件へ減りました。



※2つの項目は単位が異なるため、導入前の高さを揃えて表示しています。

残業時間

18%減

前年比での残業時間の変化

超える前に通知が届くため、管理者がその週のうちに手を打てます。

数値はいずれもキンタイポ導入企業の平均値です。

3,200社が使い続けている、ということが一番の説明です。

3,200社

導入企業数

中小企業の総務・人事の現場で、日々の打刻と月末の締めに使われています。

98%

継続率

入れて終わりではなく、翌月も、その次の月も使われている水準です。

北浜工業さまは紙のタイムカードから2週間で切り替え、総務の作業が月22時間減りました。

導入企業

北浜工業

従業員数

85人

切替前の運用

紙のタイムカード

切替にかかった期間

2週間

総務の作業時間

22時間／月 減

減ったのは集計そのものだけではありません。打刻漏れの確認、タイムカードの配布と回収、問い合わせへの回答まで含めた合計です。

切替の2週間

1日目	3日目	1週目	2週目
お申し込み	初期設定サポート	社員への案内	本番運用

06 · 料金

1人あたり月300円、初期費用は0円。30日間は無料でお試しいただけます。

300円
／1人・月

項目	条件
初期費用	0円
最低契約人数	10人
無料トライアル	30日間

人数ごとの月額（1人あたり月300円で計算）

ご利用人数	月額
10人（最低契約人数）	3,000円
30人	9,000円
85人（北浜工業さまと同規模）	25,500円
100人	30,000円

※表の月額は、1人あたり月300円に人数を掛けた金額です。初期費用はかかりません。

お申し込みから本番運用まで4ステップ、最短1週間です。

01

お申し込み

ご利用人数を決めてお申し込み。初期費用はかかりません。

→

02

初期設定サポート

オンライン1時間。勤務時間のルールと社員情報を一緒に設定します。

→

03

社員への案内

打刻方法をお知らせします。スマホ・ICカード・PCから選べます。

→

04

本番運用

翌月の締めから自動集計へ。打刻漏れは管理画面に表示されます。

1 週間

最短1週間で本番運用に入れます。設定作業のうち、御社にお願いするのはオンライン1時間の打ち合わせだけです。

まとめ

月末3日が半日になり、打刻漏れが40件から6件になる。それが1人300円でできます。

01

課題は器にある

紙とExcelのままでは、月末3日と打刻漏れ40件は減りません。入口から変えます。

02

効果は数字で出ている

集計3日→半日、打刻漏れ40件→6件、残業は前年比18%減。3,200社・継続率98%。

03

始めるのは軽い

初期費用0円、30日間の無料トライアル、最短1週間で本番運用。

次のステップ

まず30日間、無料で
月末の締めを一度回してみてください。

勤怠管理クラウド

キンタイポ

株式会社ポケットワークス